

RBAタイムズ

通算第289号

不動產業界情報紙

発行／第三企画株式会社
発行責任者／久米信廣 編集者／牧田司
<http://www.dai3.co.jp/rbayakyu/>

セコムホームライフ(株)「グローリオ蘆花公園」サブチーフ 原 昌志氏 (37)



七転び八起き
くじけてなるか

四の五の言っている場合じゃない

セウコムルプの「コムホーライファクション」は現在、販売戸数333戸のアメリカオランダ園だ。分棟配置と廊下設計によって敷地を巧みに生かし、武蔵野の緑を演出した。環境と安全性にも配慮している、同社の記念館的なマンションでもある。このマンションのサプナーを務めるのが昌志氏(37)だ。七転び八起き——何度も何度もつまみかちながら自力で這い上ってきた男だ。

全員営業で販売態勢

肘の故障による少年野球のつまずきから受難失球のつまずきから受難失敗、２度にわたる会社の

みるケースのほうが圧倒的に多いのですが、飛び込みに多いのです。分棟配置と雁行設計、ランドスケ

[illegible]

一四の五の言つてもし
ようがありません。いま
必要なのは待つ姿勢で
なく、攻めの姿勢です。
1日1000枚も2000
0枚もチラシを配布す
ることもあります。断られ

“元氣印”
人と企業

「グローリオ蘆花公園」販売の先頭に立つ



工して販売した物はなかなか売れず、みんな苦労しています。でも、苦勞して販売しておきながら、お客さんから買ったと仰ることもないたいり、引渡の金を渡すときと、お金のやり取りを掛けていたことが意図と違ひがあるから、そ、それ、これなんです。

当社のマシンは、入居後のアフタサービスにも力を入れており、8月5日24時間対応のコールセンターで様々なご相談の受付が出来ています。体制をとっています。とても大きな武器になっています。」

2面に続く

マクロ的には供給量が
最盛期から半減し、価格
トゲ圧力は一層強まり、
売れは亮るほど赤字が膨
大化する。この間に、需
求が減退している間は
その効果が現れるのは来
年である。



